

報道関係者各位

世界文化遺産・応神天皇陵内へ
誉田八幡宮 秋季例大祭の「お渡し」の斎行

応神天皇陵の後円部に鎮座している日本最古の八幡宮「誉田八幡宮」（主祭神は応神天皇）において秋季例大祭が斎行されます。その中で執り行われる「お渡し」は、普段立ち入りを禁止されている応神天皇陵内にご神体を神輿でお運びする国内でも非常に珍しい神事です。（一般参拝者も「応神天皇陵」の濠(堤)まで特別に入る事が出来ます。）また、無病息災を祈念して参拝者が神輿の下をくぐる「神輿くぐり」も行われ、境内から御陵にかけて多くの人で賑わいます。

歴史ある神事に加え、灯籠が照らすフォトジェニックな風景もあり近年では若者の参拝者も多くなっています。



左：所蔵国宝 塵地螺鈿金銅装神輿（ちりじらでんこんどうそうしんよ）を模した神輿 右：応神天皇陵へと続く参道

【日時】 令和 8 年 9 月 15 日（火）

例祭執行：午前 10 時 ／ 神楽奉納：午後 7 時まで ／ お渡し：午後 8 時（応神天皇陵内へ）

【備考】取材をされる場合は下記までご連絡ください。

大阪府羽曳野市誉田 3-2-8（TEL072-956-0635） 誉田八幡宮 宮司 中 盛秀

公式サイト <https://kondahachimangu.com>

※当日の取材は午前中及び午後 6 時以降はお受けできません。御陵内の写真撮影は禁止されています。

【その他問合せ】羽曳野市政策企画部都市魅力戦略課（TEL072-958-1111）